

歩道の維持管理作業（補修等）作業計画に対する

登山道技術指針運用・活用ワーキンググループ意見（事務局まとめ）

計画者：NPO 法人大雪山自然学校 担当：藤 このみ 事務局受付：令和元年9月5日

事務局受付：令和元年9月9日

（施工方法・施工予定カ所）

○側方への土壌の流出が、下側の植生にもかぶり対応が急がれる場所です。過去の施工方法にももついで行われるため効果も期待でき、土石採取の箇所も適切かと思えます。（愛甲委員）

（昨年度の施工状況と評価について）

○2018年施工箇所と同様に、その後の経過の観察を、植生帯の状況も含めて継続されることを期待します。（愛甲委員）